

# 西条水めぐりマップ

歩きコース

**落下流水**  
男に女を惹きつける心があれば、女もまた情を注いで男を受け入れるということ。

**魚こころあれば水心**  
相手が好意を示せば、自分も相手に好意を示す気になる。相手の出力したい、こちらの応じ方が決まること。

**魚の目に水見えず、人の目に空見えず**  
身近にあって、自分にかかわりの深いものは、かえって気づかないことのとえ。

**立て板に水**  
よびななく、すらすらと話すことのとえ。

**水喧嘩は雨で直る**  
喧嘩の原因がなくなると、すぐ仲直りすること。

**水魚の交わり**  
水と魚との切らぬ離せない関係のような、非常に親密な交友。

**水に流す**  
過去のいさかざなどを、すべてをなかつたことにする。

**水清ければ魚棲まず**  
水が清冽すぎるとかえって魚は住まないものだ。人格が清廉にすぎると、かえって人にしたしまれまいといふたとえ。

**寝耳に水**  
不意の出来事や知らせに驚くことのとえ。

**水滴石を穿つ**  
些細な物事でも続けられれば大きな結果を招来すること。

**明日食う塩辛に今日から水を飲む**  
手まわしがよすぎると、ばかばかしいこと。

**水火も辞せず**  
いかなる苦痛や困難もいとわない。

完全予約制  
モニター

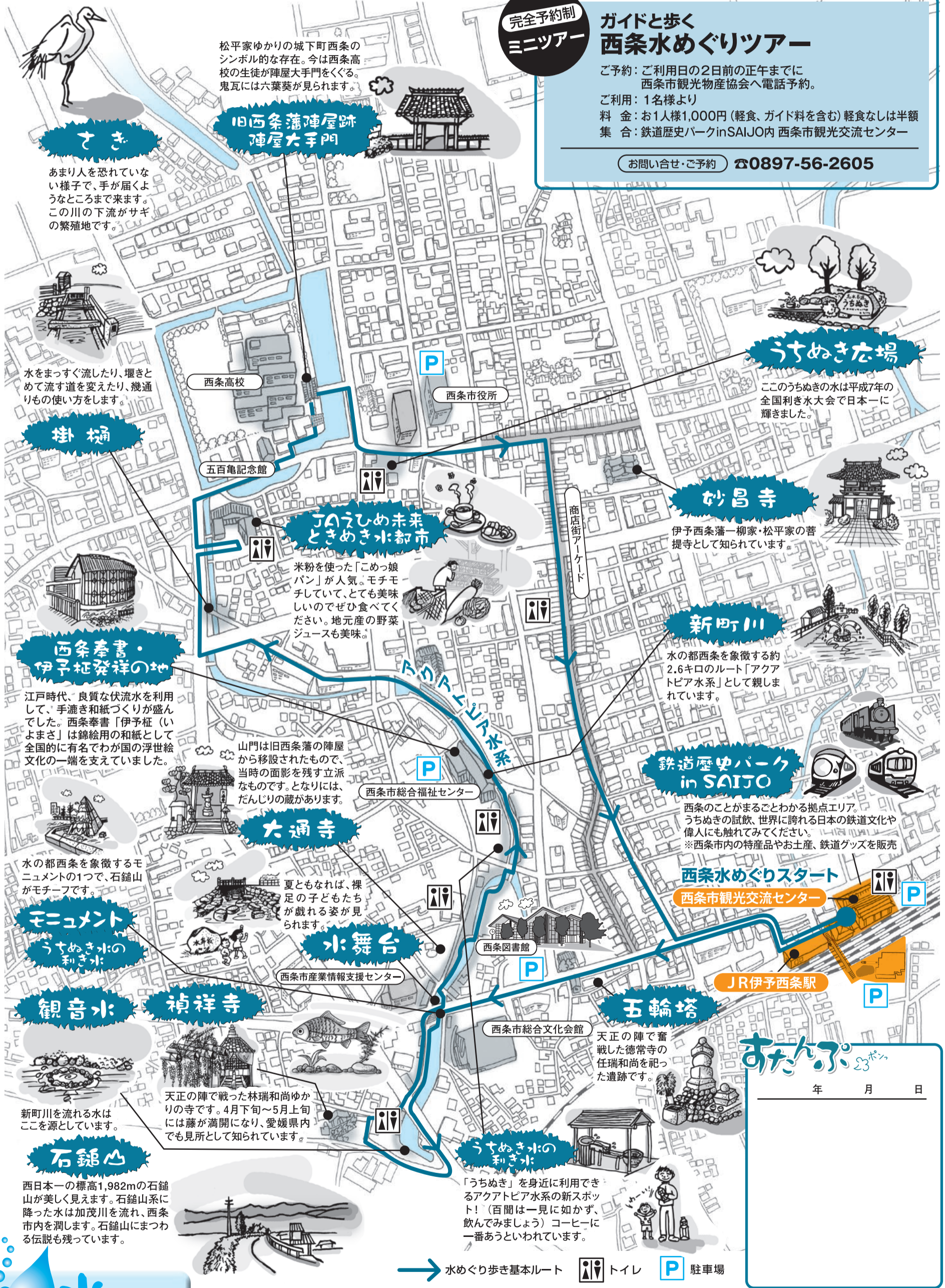
## ガイドと歩く 西条水めぐりツアー

ご予約：ご利用日の2日前の正午までに  
西条市観光物産協会へ電話予約。

ご利用：1名様より

料金：お1人様1,000円（軽食、ガイド料を含む）軽食なしは半額  
集合：鉄道歴史パークinSAIJO内 西条市観光交流センター

お問い合わせ・ご予約 ☎0897-56-2605



松平家ゆかりの城下町西条のシンボリックな存在。今は西条高校の生徒が陣屋大手門をくぐる。鬼瓦には六葉葵が見られます。

あまり人を恐れていない様子で、手が届くようなところまで来ます。この川の下流がサギの繁殖地です。

**掛桶**  
水をまっすぐ流したり、堰きとめて流す道を変えたり、幾通りもの使い方をします。

**うすぬぎ未来ときめき水都市**  
米粉を使った「こめっ娘パン」が人気。モチモチしていて、とても美味しいのでぜひ食べてください。地元産の野菜ジュースも美味。

**西条奉書・伊予証発祥の地**  
江戸時代、良質な伏流水を利用して、手漉し和紙づくりが盛んでした。西条奉書「伊予証（いよまさ）」は錦絵用の和紙として全国的に有名でわが国の浮世絵文化の一端を支えていました。

**大通寺**  
山門は旧西条藩の陣屋から移設されたもので、当時の面影を残す立派なものです。とりにには、だんじりの蔵があります。

**モニュメント**  
水の都西条を象徴するモニュメントの1つで、石鎚山がモチーフです。

**水舞台**  
夏ともなれば、裸足の子どもたちが戯れる姿が見られます。

**観音水**  
新町川を流れる水はここを源としています。

**禎祥寺**  
天正の陣で戦った林瑞和尚ゆかりの寺です。4月下旬～5月上旬には藤が満開になり、愛媛県内でも見所として知られています。

**うすぬぎ水**  
「うすぬぎ」を身近に利用できるアクアトピア水系の新スポット！（百間は一見に如かず、飲んでみましょう）コーヒーが一番あうといわれています。

**石鎚山**  
西日本一の標高1,982mの石鎚山が美しく見えます。石鎚山系に降った水は加茂川を流れ、西条市内を潤します。石鎚山にまつわる伝説も残っています。

→ 水めぐり歩き基本ルート    ♀ トイレ    P 駐車場



**水の恩はおくらぬ**  
恩恵の大きいことのとえ。（「親と水の恩はおくらぬ」とも）

**湧く水にも水涸れあり**  
どんなに多くのものをもっていても、無くなることもある。

**水に慣れる**  
その土地の水を飲みなれる。転じて、その環境になれること。

おたのび 23ポン

年 月 日